

637号 東部地域畜産経営技術推進指導協議会  
富山県東部家畜保健衛生所

西部地域畜産経営技術推進指導協議会  
富山県西部家畜保健衛生所 2022.6.10

県内初！日本短角種を放牧 ..... 1	家畜防疫員の県外派遣について ..... 5
高病原性鳥インフルエンザ、 北海道・東北での発生続く ..... 2	令和4年度畜産経営技術推進指導協議会総会 および家畜保健衛生対策会議を開催 ..... 5
異常豚の早期通報の徹底を！ ..... 3	防疫情報 ..... 6
野生いのししの豚熱ウイルス拡散 防止に向けて ..... 3	堆肥の製造・販売で困っていませんか？ 相談窓口が開設 ..... 6
牛海綿状脳症(BSE)の情勢について ..... 4	お知らせ ..... 6
夏に多い鶏の寄生虫“ワクモ” ..... 4	

## 県内初！日本短角種を放牧



南砺市で黒毛和種等の肉牛を生産する上野畜産では、今年、県内で初めて日本短角種を導入されました。導入された2頭は、現在、農場近隣の耕作放棄地に放牧され、大切に育てられています。

日本短角種は全4種類ある和牛の品種のひとつであり、旧南部藩時代に飼育されていた南部牛にアメリカから輸入されたショートホーン種をかけ合わせたのが始まりとされ、東北地方を中心に生産されるようになりました。また、日本短角種は和牛流通において年間1%程のシェアしかない希少性の高い和牛です。

本誌はカラー刷りではないためお伝えするのが難しいですが、日本短角種は赤みを帯びた濃い茶色の毛が特徴です。和牛の中ではがっちりとした体格を持ち、黒毛和種よりも一回り大きいサイズで、オスは体重約800kgまで成長します。また、寒い気候や粗野な環境にも適応できるため放牧向きの和牛としても知られており、その肉質は脂肪分が少なく、旨味成分が多く含まれます。この良質な赤身肉は、日本短角種の最大の魅力であり、健康志向の高まりからその需要が増えていきます。

上野さんは来春ごろの出荷を目指しており、生産された短角牛肉を地元の方達に美味しく召し上がってほしいと笑顔を見せてくれました。消費者のニーズへの対応や農地の荒廃化防止も期待できるこのような取組みはぜひ応援したいですね。

(西部家保環境課 稲畑課長)

# 高病原性鳥インフルエンザ、北海道・東北での発生続く

## 1 国内養鶏場等における高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)発生状況 (5月31日現在)

今シーズンは、令和3年11月10日に秋田県横手市の養鶏場で初めてHPAIが確認されて以降、12道県25事例の発生が確認され、約189万羽の鶏が殺処分の対象となっています。

昨シーズンは令和3年3月13日に最後の発生が確認されたのに対して、今シーズンは4月に6事例、5月に2事例の発生が確認されており、いずれも北海道、東北地方(青森県、秋田県、岩手県)での発生が続きました。なお、5月のHPAIの発生確認は、これまでで初めてとなります。

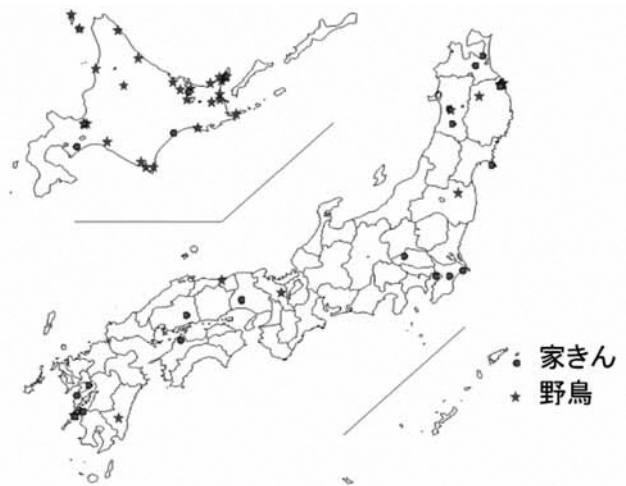
## 2 野鳥におけるHPAI発生状況 (5月18日現在)

今シーズンの国内における野鳥でのHPAIの発生は、8道府県で106事例確認されています。4月以降に回収されたものでは38事例が確認され、そのうち北海道が36事例、岩手県と秋田県がそれぞれ1事例でした。鳥種では、カラスが24事例、猛禽類(オジロワシ、トビ、クマタカ)が13事例、水禽類(ヒシクイ)が1事例確認されています。5月中旬以降、野鳥からウイルスは検出されていません(関連記事6ページ)。

## 3 発生予防のための衛生管理

高病原性鳥インフルエンザ発生農場に係る疫学調査チームの現地調査概要によると、多くの農場で農場のすぐそば又は近隣に、カモ類等の野鳥が飛来するため池、川、水路等があり、この中には、現地調査の際に多くの野鳥が観察された池等も確認されました。また、山間部に位置する農場で発生が確認された事例や野生動物が侵入可能と考えられる壁の隙間や破損、バーコンベア等の空隙が確認された事例なども報告されました。

だちょう(エミュー)での国内初のHPAIの感染は4月16日に北海道網走市で、次いで4月26日に釧路市においても感染が確認されました。いずれの発生事例においても、発生鳥舎付近で野鳥が確認されており、運動場の中でも野鳥や野生動物の侵入またはその形跡が確認されていました。このことから、野鳥や野生動物を介してHPAIウイルスが家きん舎内に侵入しやすい状況であったことが明らかになっています。この発生事例を踏まえて、改めてHPAIウイルスやその他の病原体についても環境に存在している可能性を念頭に、家きん舎内に侵入させないよう飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。特に、下記7項目については、厳守願います。



国内における令和3年シーズンのHPAI発生状況  
(出典：農林水産省HP)

- |                                  |                                       |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| ① 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等 (項目13)      | ⑤ 家きん舎ごとの専用の靴の設置および使用 (項目21)          |
| ② 衛生管理区域専用の衣服および靴の設置並びに使用 (項目14) | ⑥ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検および修繕 (項目24) |
| ③ 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等 (項目15)       | ⑦ ねずみおよび害虫の駆除 (項目26)                  |
| ④ 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等 (項目20)        |                                       |

(西部家保防疫課 野田係長)

# 異常豚の早期通報の徹底を！

豚熱は平成30年9月以降、国内で81事例の発生が確認されています（令和4年5月17日現在）。直近の5事例（77～81例目）の概要は下表のとおりです。77、80、81例目の3例については拡大豚熱疫学調査チームによる現地調査概要が公表され、臨床症状の経過が以下のとおり示されました。

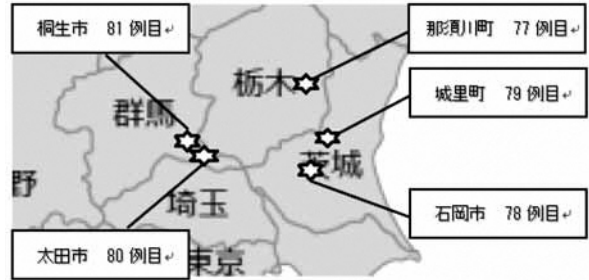
77例目では、本年3月17日頃から食欲低下、24日に活力の低下が見られました。

80例目では、3月末から呼吸器症状を呈する豚や死亡豚が断続的に確認されていましたが、過去に発生した豚繁殖・呼吸障害症候群（PRRS）と状況が類似し、豚熱ワクチンを接種していることから経過観察とし、次のワクチン接種日まで通報されませんでした。

81例目では、4月上旬から呼吸器症状と死亡頭数の増加が見られましたが、従業員の配置転換の直後であったこともあり、換気不良等の管理失宜、PRRSや過去に発生したヘモフィルス・パラスイス感染症を当初は疑いました。その後も症状は治まらず、5月9日にパイルアップ、チアノーゼが確認されたため管理獣医師が通報しました。

以上のように、80および81例目では異常が確認されながら、他の疾病を疑ったため、通報まで日数がかかり早期通報にいたりませんでした。

また、3例はいずれも農場周辺で豚熱に感染した野生いのししが確認されています。今後気温が上昇し野生いのししの行動がさらに活発になると、豚熱の侵入リスクが一層高まりますので、飼養衛生管理を徹底するとともに、飼養豚に異常の見られた場合は家畜保健衛生所へ早期通報をお願いします。



表：豚熱77～81例目概要（令和4年3月～5月）

例数	発生場所	農場形態	発生月日	飼養頭数（頭）	通報内容
77	栃木県那須川町	一貫	3月25日	約1,200	離乳豚舎における死亡頭数の増加
78	茨城県石岡市	一貫	4月13日	約1,000	下痢症状を呈する子豚の死亡頭数増加
79	茨城県城里町	一貫	4月15日	3,318	下痢、発熱、チアノーゼ、死亡頭数の増加
80	群馬県太田市	一貫	4月22日	約3,000	離乳豚舎における子豚の異常
81	群馬県桐生市	肥育	5月10日	約5,500	離乳豚舎における死亡頭数の増加
	群馬県桐生市	繁殖	関連農場	37（精査中）	

（西部家保防疫課 伊勢係長）

## 野生いのししの豚熱ウイルス拡散防止に向けて

令和4年3月に山口県、広島県において野生いのししで豚熱の陽性事例が確認されました。この確認地点は、これまでに確認されていた豚熱陽性確認地点から約280km離れた地点でした。加えて、山口県で確認された死亡いのししから分離された豚熱ウイルスが遺伝子解析の結果、紀伊半島東部で確認された野生いのししに由来する豚熱ウイルス株と近縁であることが確認されました。これらの知見から、野生いのししにおける豚熱の遠方への拡大については、野生いのししだけでなく、狩猟者や旅行者といった人や物を介した運搬による可能性も疑われることから、これまでの狩猟者における交差汚染防止対策に加え、一般旅行者、入山者等への情報提供および注意喚起を強化していく方針が示されました（右図）。

富山県内では令和2年10月26日の検査以降、野生いのししの豚熱陽性事例は確認されていませんが、今年に入り、新潟県で4月28日に、石川県では2月21日に、岐阜県では4月29日に発見、捕獲されたいのししで豚熱陽性事例が確認されています。新型コロナウイルス感染症による移動制限が緩和されている今般の状況下で、県外からの観光客も今後増加することが予想されます。

関係者の皆様におかれましては、県内の野生いのししにおいて豚熱陽性事例が確認されていないから安全と考えるのではなく、県内に再び豚熱ウイルスが侵入する可能性があることを意識して、野生動物の侵入防止に努めていただきますようお願いいたします。



狩猟者、入山者への注意喚起ポスター（出典：農水省）

（西部家保検査課 渡辺獣医師）

## 牛海綿状脳症 (BSE) の情勢について

BSE はプリオンといわれるたん白質が病原体となる伝染性疾病で、国内においては平成 13 年 9 月以降、36 例の発生が確認されたものの、平成 21 年 1 月を最後に、国内で生まれた牛での BSE 発生の報告はありません。そのため、平成 25 年 5 月の OIE 総会で日本は「無視できる BSE リスク」の国に認定されています。富山県では下図の牛を対象に令和元年度 74 頭、令和 2 年度 56 頭、令和 3 年度 45 頭、令和 4 年度 6 頭（4 月末現在）の BSE 検査を実施しています。なお、これまでに県内で BSE 感染牛が確認された事例はありません。

令和 4 年 4 月 1 日に牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針が改正されました。主な変更点は、家畜伝染病予防法の改正によって、家畜の所有者、国、地方公共団体および関連事業者の責務に係る規定が新設されたことを踏まえて、牛の所有者の責務として飼養衛生管理基準の遵守並びに適切な飼料給与およびその記録について新たに記載されたほか、関連事業者の取組みとして、国、地方公共団体等の取組みに協力するよう定める規定が新設されました。なお、今回の改正では検査対象月齢の変更はありませんでした（下図参照）。牛飼養農家の皆様におかれましては、引き続き BSE 検査へのご協力並びに BSE の発生予防のための適切な飼料給与をお願いします。

	0か月齢	48か月齢	96か月齢
通常の死亡牛			
起立不能牛			検査対象
特定症状牛			

BSE 検査の対象となる牛

(西部家保検査課 渡辺獣医師)

## 夏に多い鶏の寄生虫 “ワクモ”

近年話題になっている夏に多い鶏の寄生虫であるワクモの対策についてご紹介します。

ワクモはダニの一種で吸血により鶏に貧血を引き起こし、産卵低下や衰弱、死亡させることもあります。また、ワクモが人を吸血すると強いかゆみを生じさせるため、農場の労働環境にも影響します。ワクモは鶏や野鳥に寄生し、夏季では 1 世代 5 ~ 9 日間の短いサイクルで繁殖します。気温 25 ~ 37 前後が増殖しやすく、5 や 45 でも産卵しますが卵は孵化しません。

昼は鶏舎の隙間などに隠れ、夜になると鶏を吸血しに移動します。このため、昼間鶏の体をチェックしてもワクモを確認できません。鶏は吸血の刺激により安眠が妨げられて不安状態になり、夜になると鶏が騒ぐようになります。そして産卵率や卵重の低下、貧血、衰弱、羽毛の脱落、咬み痕に赤い丘疹を生じ、時には鶏痘やニューカッスル病などの病原微生物を媒介したり、重度の寄生の場合には鶏が死亡したりすることもあります。

通常冬場は見られませんが、冬も温度が保たれるウインドレス鶏舎では通年発生することもあるので注意が必要です。

<対策>

- ① 鶏舎にワクモを持ち込まない。寄生していない鶏の導入、人や動物、器具機材の移動時などに注意。
- ② 野鳥がワクモを持ちこむことを防ぐため、鶏舎への野鳥の侵入防止。
- ③ 早期発見し、高温水（65℃で瞬時に死滅）で洗浄。
- ④ 鶏のオールアウト後殺虫剤<sup>注1)</sup>を散布する。薬剤耐性ができやすいので従来使用したものと異なる薬剤を使う。  
注 1) カーバメイト系、ピレスロイド系、有機リン系
- ⑤ ワクモの隠れ家となるクモの巣、ほこり、鶏糞、隙間の清掃。  
注 2) 卵や鶏体に消毒薬・殺虫剤がかからないよう注意
- ⑥ ワクモが隙間に入り込む性質を利用し、段ボールの切れ端をケージに置いてワクモを多数もぐりこませ、その段ボールを処理することでワクモの数を減らす方法もあります。

対策の手を緩めると短いサイクルで増殖し、鶏の生産性が落ち、人に対しても強いかゆみを生じさせるやっかいなワクモ。対策のポイントを押さえ、ワクモ被害を最小限に抑えましょう。



65℃の高温水で洗浄

(西部家保検査課 穴田獣医師)

## 家畜防疫員の県外派遣について

近年、主要畜種の飼養戸数は、後継者不足等により減少が続いている一方で、1戸当たりの飼養頭羽数は増加しており、大規模な経営体に生産の集積が進んでいます。また、高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の家畜伝染病の国内での発生は、残念ながら今後も収まる気配はありません。大規模農場でひとたび家畜伝染病が発生すると、まん延防止のための迅速な初動防疫対応を当該都道府県のみで行うことが困難な場面が往々にして生じます。このように緊急の必要があるときは、家畜伝染病予防法第48条に基づき、都道府県知事は他の都道府県知事に対して家畜防疫員の派遣を要請することができます。



富山県からも平成30年から現在までに豚熱で延15名、高病原性鳥インフルエンザで延7名の家畜防疫員が県外に派遣されています。

直近では、令和4年4月16日に北海道で発生した今シーズン国内20例目となる高病原性鳥インフルエンザの防疫対応に、本県から2名の家畜防疫員が派遣されました。当該農場は採卵鶏約52万羽を飼養する大規模養鶏場で、本県派遣家畜防疫員は主に殺処分リーダーもしくは同サブリーダー、殺処分作業等に従事しました。家畜防疫員は迅速な防疫措置を遂行することはもちろんですが、作業従事者の安全管理、飲料の手配、定期的な休憩の確保、農場内トイレの設置等の農場環境の整備が重要であると再認識しました。派遣家畜防疫員の第一義的な目的は早期封じ込めに寄与することですが、今回のような事案を関係者間で共有し、本県の防疫措置計画および作業従事者の安全を第一とした作業環境整備のさらなる向上につなげることも重要であると感じます。

家畜伝染病の発生時には迅速な初動防疫対応が求められます。発生防止対策が防疫上最も重要であることに変わりありませんが、発生時の対応に関する平時からの備えとして、関係各位には役割分担等の連携体制の整備にご協力いただくと同時に、畜産農家の皆様には埋却地の確保や家畜・家さんの異常発見時の早期通報の徹底をよろしくお願いいたします。

(西部家保環境課 稲畑課長)

## 令和4年度畜産経営技術推進指導協議会総会および家畜保健衛生対策会議を開催

東部地域および西部地域畜産経営技術推進指導協議会は令和4年度の総会をそれぞれ5月24日と27日に開催し、すべての議題が承認されました。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、視察研修や畜産女性研修会等の事業を中止せざるを得ない状況でしたが、今年度は感染状況等を慎重に判断し、感染防止対策を講じた上で研修会等の事業を積極的に開催したいと考えています。

また、総会の後、各市町村の畜産担当者や関係団体等の出席のもと、家畜保健衛生対策会議が開催されました。家畜保健衛生所からは今年度の重点業務のほか高病原性鳥インフルエンザや豚熱、アフリカ豚熱等の発生状況および今後の防疫体制の整備、環境保全の推進について説明がなされました。

市町村担当部署並びに関係団体の皆様におかれましては、家畜防疫の推進についてご協力いただきますよう、今年度もよろしくお願いいたします。



会場の様子

(西部家保 池上次長)

# 防 疫 情 報

## 全国の主な家畜伝染病の発生

高病原性鳥インフルエンザ（法定伝染病）

（5月31日現在）

事 例	発生日	発生場所	経営形態	飼養羽数	血清型
24	5月12日	岩手県一関市	エミュー	10羽	H5N1
25	5月14日	北海道網走市	採卵鶏	760羽	H5N1

豚熱(CSF)（法定伝染病）

（5月17日現在）

事 例	発生日	発生場所	経営形態	飼養頭数	備 考
81	5月10日	群馬県桐生市	肥育	約5,500頭	ワクチン接種地域であるため、制限区域は設定しない
	関連農場	同上	繁殖	37頭	-

## 国内の野鳥等からの高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出

（5月18日現在）

事 例	検体回収日	検体回収場所	種 名	血清型
97～106 10事例	4月20日～ 5月6日	北海道様似町、紋別市、 えりも町、札幌市、羅臼町、 釧路市、大空町、北見市、 根室市	クマタカ、ハシブトガラ ス、オジロワシ、トビ	4検体：H5N1 6検体：H5

## 県内の主な家畜伝染性疾病の発生

病 名	畜 種	発生日	戸 数	頭羽数	備 考
豚丹毒（届出伝染病）	豚	4月13日	1	1	と畜場発見
		4月26日	1	1	
		4月28日	1	1	
		5月2日	1	1	
		5月6日	1	3	
		5月9日	1	1	
		5月11日	1	1	
5月12日	1	1			
山羊の消化管内線虫症	山羊	4月18日	1	1	
牛尿路コリネバクテリア感染症	牛	5月6日	1	1	
牛トゥルエペレラ・ピオゲネス感染症	牛	5月22日	1	4	

## 堆肥の製造・販売で困っていませんか？相談窓口が開設

（一財）畜産環境整備機構が実施主体となり、家畜排せつ物の堆肥化や生産した堆肥の広域流通など、以下のようなことにお困りの畜産農家等のために、相談窓口が開設されました。

- ・堆肥がうまく熟成できず、耕種農家への販売などが難しい。
  - ・耕種農家がどのような堆肥を好むのか分からない。
  - ・堆肥製造のコストが高く、販売をしても赤字になる。
  - ・遠距離の耕種農家に堆肥を流通させる良い方法はないか。
- （詳細は右記 URL、QR コード）



<http://www.leio.or.jp/news/n378.html>

（西部家保環境課 稲畑課長）

## ☆ お 知 ら せ ☆

催 事 等	期 日	場 所
富山県家畜人工授精師協会通常総会	6月22日	ホテルグランテラス富山
北陸三県和牛子牛市場	6月23日	北陸三県家畜市場（金沢市）

発行所 富山県東部家畜保健衛生所 [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1687/index.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1687/index.html)  
 〒939-3536 富山市水橋金尾新4-6 電話 (076) 479-1106 FAX (076) 479-1140  
 編集者 稲畑 裕子（富山県西部家畜保健衛生所）